

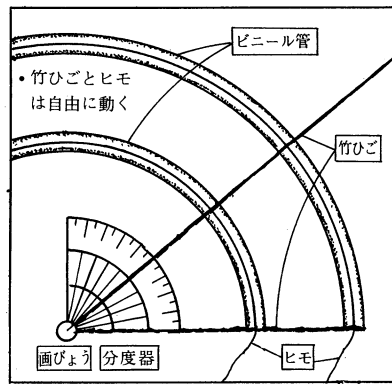
表2 各教科でのOHPの活用法

教科	対象科目	小 テ ー マ	OHPの主な活用法
国 語	国 語 I 国 語 II	OHPを使った効果的 な古文の学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [板書代替法] による作文要約文等の文章添削</li> <li>・ [記入消去法] による古文のよみとりや文語のきまりの説明</li> </ul>
社 会	現代社会 世界史	OHPを使い、生徒の 興味・関心を高め理解 をはかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [スライドチャート法] による各種資料提示</li> <li>・ [合成分解法] による年表地図の説明</li> </ul>
数 学	数 学 I 基礎解析	OHPの活用により授 業のポイントの理解を はかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [具体物置換法] による説明</li> <li>・ [平行・回転・対称移動法] によるグラフの説明</li> </ul>
理 科	理 科 I 物 理	OHPを活用したわか る授業の実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [実物提示法] による実験説明</li> <li>・ [模型作動法] による構造機能の説明</li> </ul>
英 語	英 語 I 英 語 II	OHPを活用し、能動 的表現力を養成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [板書代替法] によるキイ・センテンスの説明</li> <li>・ [合成分解法] による英文内容の説明</li> </ul>

(ウ) (イ) 指導案の改善  
 検証  
 力の向上」を目指すために、①どのよ  
 うなねらいで②どのようなTPを③ど  
 のような場面で、提示すれば効果があ  
 るのかを基本にして、次の三点に焦点  
 をあて研究を進めてきた。  
 (ア) 効果的なOHPの活用とTPの作  
 製

(ア)については、活用後の生徒の反応  
 を確かめながら、つねに独創的なTP  
 の開発を心がけた。文字中心のTPか  
 ら映像により印象づけるTPに、静的  
 な実物提示から動的な提示法へと発展  
 させてきた。  
 (イ)については、「本時の目標」の具  
 体化、フロッピーチャートの導入、「指導  
 上の留意点」欄の活用などにより、校

内の授業研究が充実し、それは、当然  
 のことながら「わかる授業」作りの中  
 で成果をあげて行った。(指導案の例  
 は三十七ページ参照)  
 (ウ)については、OHPを活用したこ  
 とで、各教科とも学力の面(特に成績



r	l	r	l	
小	小	大	大	
10	7	17	12	40°

$$\frac{l_{大}}{r_{小}} = \frac{12}{17} = 0.705\dots$$

$$\frac{l_{小}}{r_{小}} = \frac{7}{10} = 0.7\text{ほぼ一致}$$

このことを実験値で確かめる。  
 弧の長さ(l)  
 半径(r)  
 は角が決まれば、  
 半径rの長さに  
 関係なく常に一  
 定である。

〔実践例1〕数学の場合(具体物置換法  
 によるOHPの活用・単元「弧度法」)

(3)

(2)

(1)

(春は明け方がよい、だんだん辺りも白んでゆき)  
 春はあけぼの、やうやう白くなりゆく  
 (明るくなって)  
 山ぎは少しあかりて  
 (紫がかつた雲が)  
 紫だちたる雲の  
 (たなびいた風情はすばらしい)  
 細くたなびきたる

(春は明け方、だんだん辺りも白んでゆき)  
 春はあけぼの、やうやう白くなりゆく  
 (明るくなって)  
 山ぎは少しあかりて  
 紫だちたる雲の  
 細くたなびきたる

春はあけぼの、やうやう白くなりゆく  
 山ぎは少しあかりて  
 紫だちたる雲の  
 細くたなびきたる

〔実践例2〕国語の場合(記入消去法  
 によるOHPの活用)  
 ・単元「春はあけぼの」(枕草子)  
 内容把握を目的に、叙述内容を時間  
 的経過とともに図示したTPの例。

下位者・中位者に対して)・意識の面  
 において、プラスの効果をおげることが  
 できました。(表3)・(表4)・(表5)